

「第38期 2月例会 株式会社山岡製作所訪問」

2月20日 於「株式会社山岡製作所」

株式会社タナカテック 田中 良明

2月20日に機青連2月例会としまして「株式会社山岡製作所訪問」を開催いたしました。25名の会員様にご参加いただき、工場見学、また山岡社長のお話を座談会形式で聴かせていただきました。

まず初めに山岡社長より会社概要、また山岡製作所独自の教育制度「山岡技能経営」についてご説明があり、座学での研修や、先輩から後輩への技術指導システム等の説明をしていただきました。その中でポイント制度によるサラリーマン化に弊害を感じている部分もあり、もっと尖った人材を育成したいとおっしゃっておられました。その後、工場見学へと移り、金型部門、装置部門を見学し、工場内には最新の五軸加工機などがあり、積極的に設備投資をしておられるのが垣間見えました。

工場見学後は山岡社長と座談会形式でお話をさせていただきました。幼い頃から社長になられることを意識され、大学卒業後、6年間商社に勤められたのち(株)山岡製作所に入社されました。入社後は入社前に思っていた(株)山岡製作所とは違い、はやく事業承継をし、自分が会社を改革したいとの思いをもっていただいていたとおっしゃっておられました。事業承継されてから5年、様々な決断そして行動をされてこられました。その根底にあるのは「危機感」「社員のために」だと言われ、経営者としての強い意志を感じさせていただきました。そして理想の経営者像としては、自分なりの経営者の形を模索していきたい、また山岡社長60歳の時には、(株)山岡製作所が創業100周年を迎えられるとのことで、その時には社員が生き活きと、笑顔で仕事が出来ている会社になっていればと言っておられたのが印象的でした。

この度の会社訪問では、山岡社長自身「志」というような大層なものは私にはありませんと言っておられましたが、事前のヒアリング、また本例会でお話を聴かせてもらう中で、「志」ともいえる「経営者としての責任感」「社員への愛」を判断基準として持ち、決断、行動されておられると強く感じさせていただきました。

最後になりますが、今回の会社訪問をご快諾いただきました山岡社長、並びに(株)山岡製作所の皆様、またご参加いただきました会員様に、あらためて御礼申し上げます。

